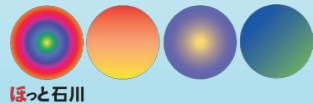


メタン活用いしかわモデルの導入による
地域循環型社会の形成へ



メタン活用 いしかわモデル



問い合わせ先

石川県土木部都市計画課生活排水対策室

〒920-8580 石川県金沢市鞍月1丁目1番地

TEL : 076-225-1493 FAX : 076-225-1760

E-mail : gesuidou@pref.ishikawa.lg.jp

URL : <https://www.pref.ishikawa.lg.jp/seikatsuhaisui/index.html>



石川県

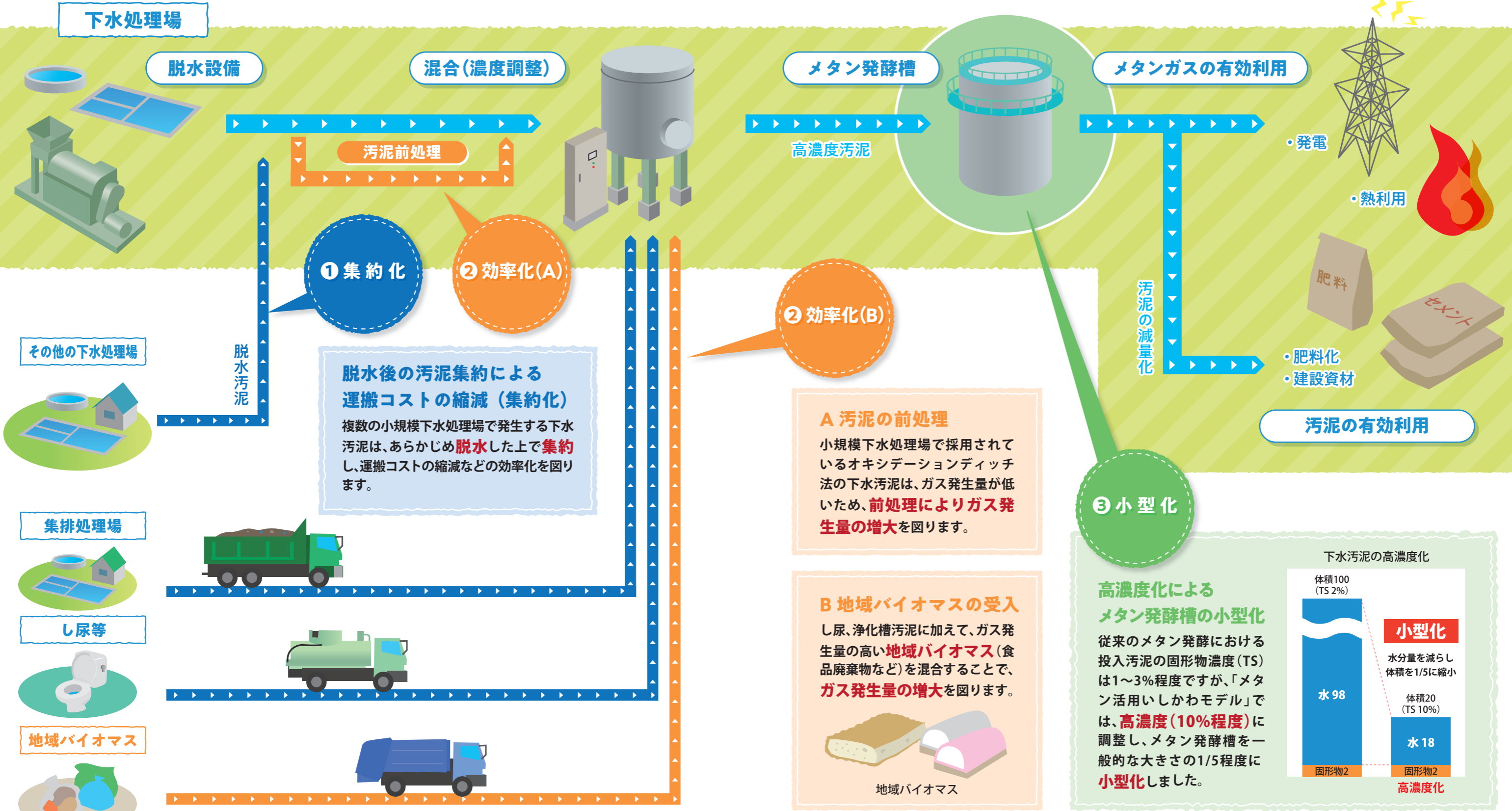
「メタン活用いしかわモデル」って？

「メタン活用いしかわモデル」とは

「メタン活用いしかわモデル」とは、複数の下水処理場から発生する脱水汚泥と、し尿や地域バイオマスを一カ所の処理場に集約する小規模下水処理場向けの効率的で低コストな高濃度混合バイオメタン発酵システムです。

メタン活用いしかわモデルの導入意義

- 下水汚泥などの集約による**類似施設の集約化、維持管理費の低減**
- メタン発酵後の汚泥の有効利用（肥料化など）による**資源の循環利用**
- 地域バイオマスから発生するメタンガスを**再生可能エネルギーとして回収**



導入事例1号機

中能登町 鹿島中部クリーンセンター

対象バイオマス (H29年度計画処理量)

バイオマス	処理量(t/日)
下水汚泥	3.98
集落排水汚泥	0.11
し尿	1.16
浄化槽汚泥	3.16
給食残渣等	0.10
食品廃棄物	0.27
計	8.78



① 集約化
町内にある他の下水処理場
及び集落排水処理場

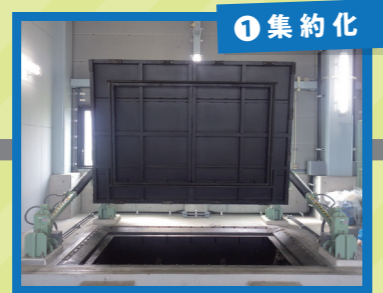
① 集約化
汚泥の集約

② 効率化(A)
下水汚泥の前処理
によるガス発生
量の増大

下水汚泥からの
ガス発生量を
増大させるために
マイクロ波による
前処理



売電
民間事業者が整備
発電設備
(マイクロガスエンジン30kW)



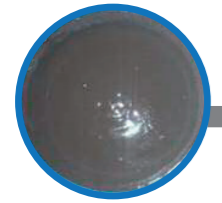
③ 小型化
投入汚泥の
高濃度化



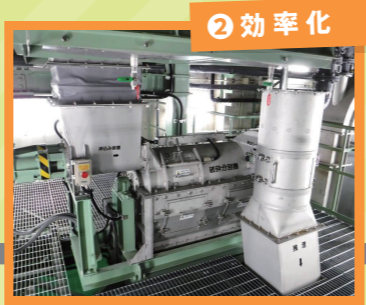
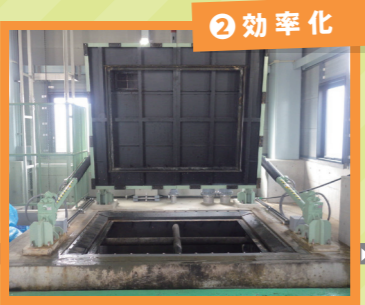
発電設備の排熱を利用



メタンガス
回収



② 効率化(B)
地域バイオマス
混合によるガス
発生量の増大



メタン活用いしかわモデルの導入効果

効果
その1

地域住民の環境意識向上



住民意識の向上

効果
その2

下水汚泥の肥料利用

中能登町における肥料の利用状況



なかのとバイオの恵み



下水処理場を中心とした 地域循環型社会の形成

さらに、下水汚泥の有効利用、
再生可能エネルギーの回収により
地球温暖化防止にも貢献

効果
その3

類似施設の集約化による 施設管理費の削減



効果
その4

再生可能エネルギーの回収

小規模下水処理場において
これまで処分されていた下水汚泥から
再生可能エネルギーを回収

